

ガス器具の取扱いについて

キャプテンスタッグのガス器具を安全に、正しく使っていただくために必ず下記のことをお守りください。
(器具の取扱説明書にも記載)

※各々の器具の使用方法や詳細については器具付属の取扱説明書をご覧ください。

○お出かけ前やご使用前の点検について・・・



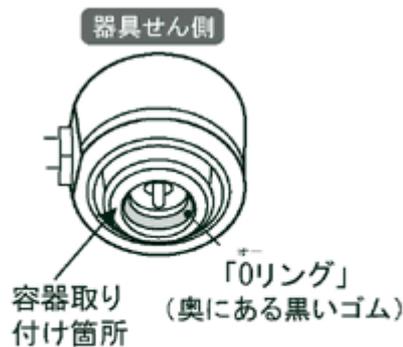
警告

オー

ガス漏れ防止用のパッキン(Oリング)の点検。

ガス容器取り付け箇所内の「Oリング」はガス漏れ防止に大変重要な部品です、ガスが漏れた状態での使用は火災、火傷等の事故の原因となります。

※毎回、ご使用の前後において必ず、器具せん(容器取り付け箇所)及びガス容器先端部の「Oリング」の有無や、キズ、変形、磨耗、破損などの異常の有無を確認してください。異常の際は、「Oリング」を交換してからご使用ください。交換部品は販売店又は当社にお問い合わせください。



[交換部品はこちら](#)



交換部品は販売しておりません。
弊社宛にお問い合わせください。

○使用中について・・・



警告

器具で炭の火起こしは絶対にしないでください。又、焚き火など他の熱源の近くでも使用しないでください。

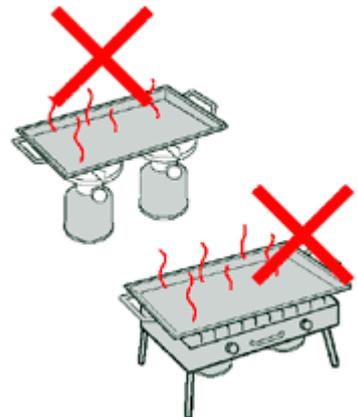
●炭や焚き火の熱でガス容器が熱せられ、容器内の圧が上がり、ガス漏れ、爆発の原因となり大変危険です。又、熱により器具の故障を引き起こします。



警告

器具を2台以上並べて使用したり、輻射熱が多い調理器具(器具より大きい鉄板・ジンギスカン鍋・たこ焼器・石綿やセラミック付の魚焼器や焼網及び陶板プレート・セラミック炭付焼肉プレートなど)を使用しないでください。鉄板焼を使用する場合は必ず当社専用の製品で、火力は中火以下で使用してください。又、鍋などを空焚きしないでください。

●輻射熱により、器具やガス容器が熱せられ、容器内の圧が上がり、器具の破損、ガス漏れや爆発の原因となり大変危険です。





警告

火がついたまま持ち運ぶ・衝撃を与える・揺する・傾ける・倒すなどの行為は、絶対にしないでください。

●ガス容器内部に液状のガスが入り込み、バーナーから生ガス（霧状のガス）が噴出して異常燃焼が発生するため、火傷・火災・爆発の原因になります。



注意

使用中は器具とその周囲は高温になっています。火傷に注意してください。特にお子様に注意してください。

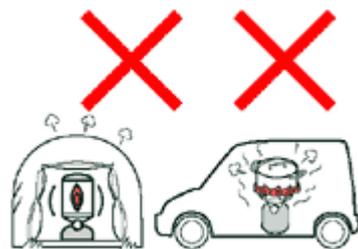


○使用場所について・・・



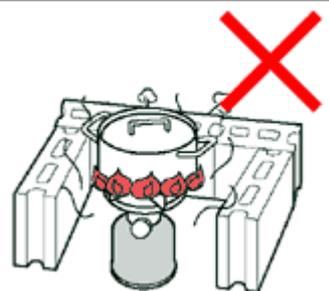
警告

この器具は屋外専用です。テント内や車内、屋内では絶対に使用しないでください。
●テント内等の狭い所や換気の悪い所での使用は一酸化炭素中毒となり大変危険です。屋外でも使用中は換気に十分注意してください。



警告

石やブロック、板などで囲ったり、砂、土を掘って器具を埋め込んで使用しないでください。
●この様な使用はガス容器が加熱され、ガス容器内の圧が上昇し、ガス漏れが生じたり爆発したりして危険です。又、熱がこもり器具が故障します。



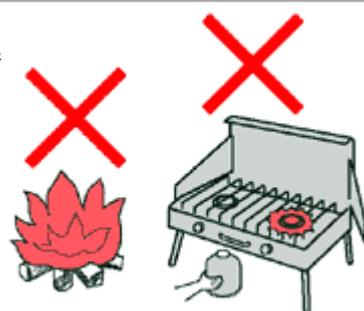
警告

焼けた舗装路面上や、砂（砂浜）、河原の上に放置したり使用したりしないでください。
●焼けた砂等の熱により、ガス容器が加熱され、ガス漏れや、爆発する原因になります。



警告

ガス容器の取り付け、取りはずしは必ずガス開閉つまみが閉じた状態で引火物、可燃物のない所で行ってください。
●ガス容器の着脱時には多少のガスが漏れます。近くに火気があると引火する危険があります。又、ツーバーナーコンロ等は必ず両方のバーナーの火が消えている状態で行ってください。



警告

設置面が安定していて、水平な場所に置いて点火および使用してください。
ランタン等吊り下げる時は、熱に強く、丈夫で安定した物に水平



に吊り下げて使用してください。

●持ったり、傾けたりして点火すると、バーナーから生ガス(霧状のガス)が噴出して異常燃焼し、火傷などの原因になります。

又、傾いた状態で使用すると、転倒して火傷・火災・爆発の原因になります。



注意 使用中は、熱を発生しますので、上部は1m以上、周囲は30cm以上、壁や燃えやすい物から離して使用してください。

●テーブル上でご使用の際は、ビニールクロス等燃えやすい物の上では使用しないでください。



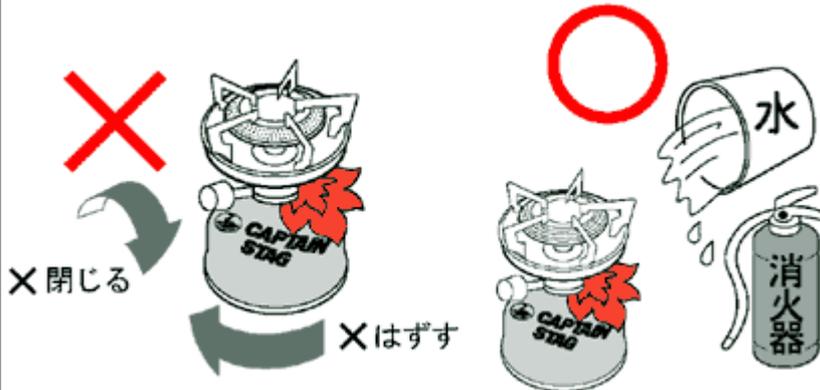
○異常時について・・・



警告 万一、ガス容器取り付け箇所から、異常燃焼が発生した場合は、ガス開閉つまみを「OFF」方向に回したり、ガス容器をはずしたり倒したりしないで、速やかに消火器等で消火してください。

●ガス開閉つまみを「OFF」にすると火力が増して危険です。又、ガス容器を外すとガス容器に引火する危険があります。

※ガス容器が正しくセットしてあり「リング」にキズ等がなければこのような事はありません。



警告 燃焼中に誤って倒れた(倒された)場合は、直ちに大量の水を掛けて完全に消火してください。

●異常燃焼したまま放置すると、ガス容器が過熱して爆発の危険があり、火傷や火災の原因になります。ご使用の際は、必ず水を入れたバケツ等を近くに置いて緊急時に備えてください。



注意 バーナーから異常燃焼が発生した場合は、ガス開閉つまみを「OFF」方向に回して消火してください。つまみを「OFF」方向に回しても消火しない場合は、周囲の安全に注意しながら、ガスが無くなって消火するまで燃やし続けてください。絶対に燃焼したままガス容器を外さないでください。



正しく使用(ガス容器が正しくセットしてある・「リング」にキズや摩耗がない・点検手入れ等がしてある)されていれば上記のような事はありませんが、万一このような現象が起きた器具は使用しないで修理依頼してください。絶対にお客様による修理はしないでください。

○使用前後について・・・



警告 ガス容器取り付け、取り外しの際は、器具せんの容器取り付け箇所内の「Oリング」にキズや摩耗がない事を必ず確認してください。

●この「Oリング」はガス漏れ防止に大変重要な部品です。キズや摩耗があるとガス漏れを生じ、火災、やけど等の原因となり危険です。新しい「Oリング」と交換してください。

ガス容器の取り付けは容器が垂直の状態**で強く締め過ぎないように**してください。

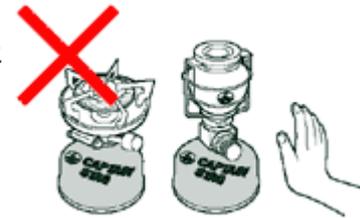


警告 器具の分解や改造修理は絶対にしないでください。

●ガス器具はガス漏れ防止上、各部品が精密に作られています。器具に手を加えるとガス漏れによる火災や、異常燃焼等の危険があります。修理等の場合は、販売店又は弊社にご相談ください。

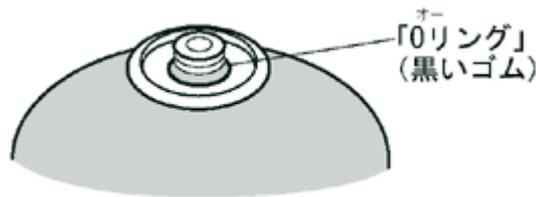


注意 使用直後は器具全体が熱くなっていますのでさわらないでください。収納はしばらくして器具が十分に冷めてから行ってください。



○ガス容器について・・・

キャプテスタッグのガス容器には安全設計上「ガス漏れ防止用 Oリング」がついております。ご購入の際に確認の上ご購入してください。



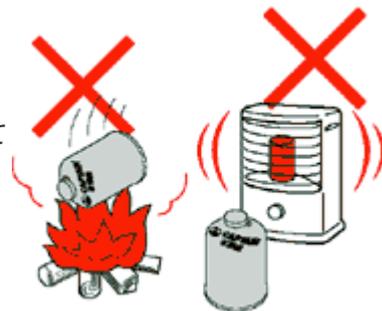
警告 この器具はキャプテスタッグCS-250、CS-500、CS-150、又はPX-250、PX-500の表示がある専用ガス容器をお使いください。

●他のガス容器を使用されますと、寸法規格等の違いにより、器具の故障やガス漏れが発生し大変危険です。



警告 ガス容器は熱源のそばに置いたり、空になっても火中に投げたりしないでください。

●熱により容器内の圧が上がり爆発の原因となり危険です。使用済みのガス容器は、ガスが完全に残っていないことを確認して不燃物ゴミとして廃棄してください。



注意 ガス容器は直射日光、車内(トランクルーム含む)での放置は避け、風通しがよく、湿気の少ない場所(40℃以下)に保管してください。

●温度上昇により容器内の圧が上がったり、湿気により容器が



サビでガス漏れが生じたりして危険です。保管時は必ずキャップをしてください。



ガス容器は落としたり、強い衝撃を与えないように、十分注意して取り扱ってください。
●万一ガス容器が変形したり、ガス容器先端部の取り付けネジが破損した場合は、ガス漏れの危険がありますので使用しないでください。



⚠注意

- ガス容器は容器に表示してある事項をよく読んでからご使用ください。
- ガス容器は正しくセットしてください。
- 保管されている容器は、時々点検してサビが発生している場合は、漏れのない事を確認して早めに使用してください。又、ガス漏れがある場合は絶対に使用しないでください。

■ガスについて

- 万一、ガス漏れがあった時は、ブタンガス特有の臭い(玉ねぎの腐ったような)がします。
 - ブタンガスは比重が重く下部にたまりますから、完全に換気ができるまで火気は絶対に使用しないでください。
 - 使用する場所の気温によってガス圧が変わり、その影響で若干燃え方に違いが出る事があります。
- ※連続で使用したり、気温の低い所での使用時には炎が大きくなる場合があります。(または炎がだんだん小さくなり消えそうになる。)これはガス容器が冷えて(ガスの気化熱により)おこるもので故障ではありません。このような時は、ガス容器を常温に暖めるか、又は予備の(常温の)ガス容器に取り替えてください。(キャプテスタグ、パワーガスカートリッジPXをご使用になるとパワーは長持ちします。)